

会議報告

会議名称	「元気な入間」まちづくり推進・協働ガイドライン策定会議 第8回会議
開催日時	平成19年6月11日（月）午後2時00分～4時15分
開催場所	市民活動センター 3階 活動室1
出席委員	渡部直也・鳥山政之・岩崎廣司・北田尚美・亀谷容子・斎藤次雄・ 清水英弥・瀧澤良生・中澤 岳・原口喜代美・堀夫紗子・ 以上11名
欠席委員	・太田恵子・岡野 亘・清水洋行・関谷佳代子・宮岡利幸・文字山啓子 アドバイザー 犬塚裕雅
傍聴人	無し
事務局	大野課長・齋藤主幹（司会）・西澤主査
会議の概要 及 び 決定事項	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ 渡部会長「視察に向けて」</p> <p>3. 議事</p> <p>(1)視察に向けての事前学習（質問事項について）</p> <p>(2)今後の策定会議の進め方について</p> <p>(3)その他</p> <p>[主な内容]</p> <p>○ 渡部会長から、今日の議題に向けて運営部会で質問事項等出し合ったので参考に話し合いをしてほしい。</p> <p>○ 鳥山副会長が、運営部会会議の検討経過を下記のとおり報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視察で得たものをどう活かしていくか、骨子素案作成のための情報を皆で集めて、それを元に作成していきたい。 また、それを7から8月に皆にたたいてもらいたい。 ・ 市役所内の状況については職員で調査してみます。 ・ 質問事項について <ul style="list-style-type: none"> ①あらかじめ話してほしいこと、質問事項を相手に伝えておく。 ②ここだけはという説明事項、自分達の確認事項 ③2箇所共通の質問 <p>○事務局より レジュメについて補足説明</p> <p>○全体討議</p>

(1)視察に向けての事前学習（質問事項について）

委員よりの意見

- ・経験について聞く。目指したものが何で、実際の状況がどうだったのか。焦点を絞った方が良い。
- ・共通事項を聞けばよいのか？個別に聞きたい事があるのか？何を聞きたいのか。
- ・どうやって作ったのか？（協働で作ったまたは行政が作った？）
- ・これから作っていく上でのポイントが良いのでは。（質問事項の皆の意見が大分細かく、方向性が違っている。）
- ・大きく分けると策定経緯、その中でポイントという事か。

○質問事項をいくつか大別

- ・「ガイドラインができて何ができましたか？」という質問が多い。
- ・質問は紙で回答をもらえば良い。
- ・策定会議のような方法かヒヤリングのような方法か。（回答方法は相手に迷惑のかからない範囲で。
- ・大別した中で入間の知りたい点はどこか？考え方の基準は？

会長より委員へ 最終質問事項の決定は事務局に任せてよいか。
→委員了承

(2)今後の策定会議の進め方について

- ・視察で得たもの---骨子素案作りの参考としたい。
- ・進めていく上での必要事項---
 - ①アンケートの対象、目的は？→目的等ははっきりしないのに実施するのは本末転倒。骨子案検討と並行して今後の検討事項。
また、市民意識調査など使える資料を活用しながら行っていないと間に合わない。
 - ②現状調査→労力の割りに得られるものは少ないのでは。9団体の代表が（策定会議に）出ているので、もっとたたいて意見出せば良いものが作れるのではないか。
 - ③ワークショップの対象はどういう人か。
→市内の団体や興味のある方が全対象。
 - ④パブリックコメントは周知から提出期限までが短い。期間の短いものは単なる行政のカッコだけになってしまう。
→パブリックコメント等も逆算して考えないと時期的に厳しい。

	<ul style="list-style-type: none">・まちづくりサポートネット元気な入間との連携 まちサポ会員渡部会長より 「まちサポは協働ガイドラインと密接な関係がある。市民への普及としてワークショップなどの企画を考えています。ガイドライン策定と併せて考えて行きたい。」 4. その他 <ul style="list-style-type: none">・視察当日の集合と出発時間について（事務連絡）・7月17日の会議は6時から開始し、7時30分まで。その後、懇親会を行ってはどうか。（運営部会の提案）→了承
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>会 長 _____</p>	